

平成16年度 決算概要

市民の皆さんに納めていただいた税金や国、県からの交付金などが新市の行政サービスにどのように使われたのか、その概要をお知らせします。

歳入については、国や県支出金の削減に伴い、事業執行は地方債（合併特例債）に頼らざるを得ない状況となっています。また一部の企業の業績好調により市税は昨年を上回った結果となりましたが、個人の課税所得については減額状況となっています。

歳入全体の6割以上が依存財源で、地方交付税や国庫補助金が減額される中、自主財源となる地方税について、優良企業の誘致、収納率アップ、公共施設の使用料など財源の確保に向けて課題があります。

主な財源として市税、地方交付税、市債があげられます。まず市税ですが、市の収入の約25%を占める重要な財源である市税は、市民税、固定資産税、軽自動車税、たばこ税などに分かれています。15年度と比較すると、1.5%、約1億円の増となりました。次に地方交付税については、地方公共団体間の不均衡を調整し、どの地域に住む人も一定の行政サービスが受けられるよう、地方公共団体の行政サービスの財源を保障するためのもので、国税5税（所得税・酒税・法人税・消費税・たばこ税）の一定割合が充てられています。15年度と比較すると0.9%、約1億1千万円の減となりました。最後に市債については、市が事業を行うために、国や銀行等から借りたお金ですが、市債の多くは元利償還金の70%が交付税に算入される合併特例債を活用しています。15年度と比較すると、2.5%、約9億6千万円の減となりました。

歳出については、旧6町村からの持ち寄り予算の15年度と比較すると約11億8千万円の減となりました。民生費、教育費の占める割合は歳出全体の約35%を占めています。小学校15校、中学校7校、保育所16カ所の義務教育施設・保育所整備や少子化対策のための学童保育施設などの整備が図られました。

主な歳出（市民1人当たり）

議会費

4,033円
市議会の運営に



総務費

45,777円
職員の給与や事務費などに



民生費

78,426円
福祉の充実に



衛生費

28,510円
保健活動に



労働費

457円
労働者の福祉向上に



農林水産業費

15,812円
農業の振興に



商工費

12,207円
観光や商工業の振興に



土木費

41,651円
道路や河川の整備に



消防費

12,234円
消防業務に



教育費

53,870円
小中学校や社会教育の充実に



災害復旧費

386円
災害の復旧事業に



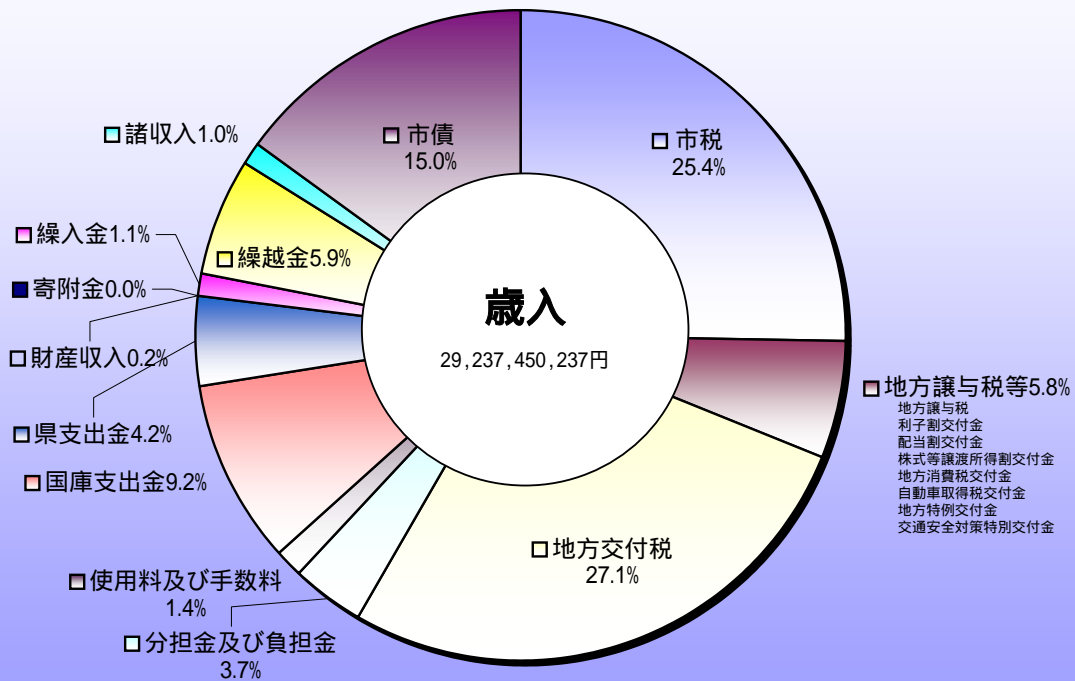
公債費

74,604円
市債の返済に



市民 1人当たりの納税額 …… 102,405円
市民 1人当たりにかかった経費 …… 382,520円
(平成17年3月31日現在、人口 72,459人)

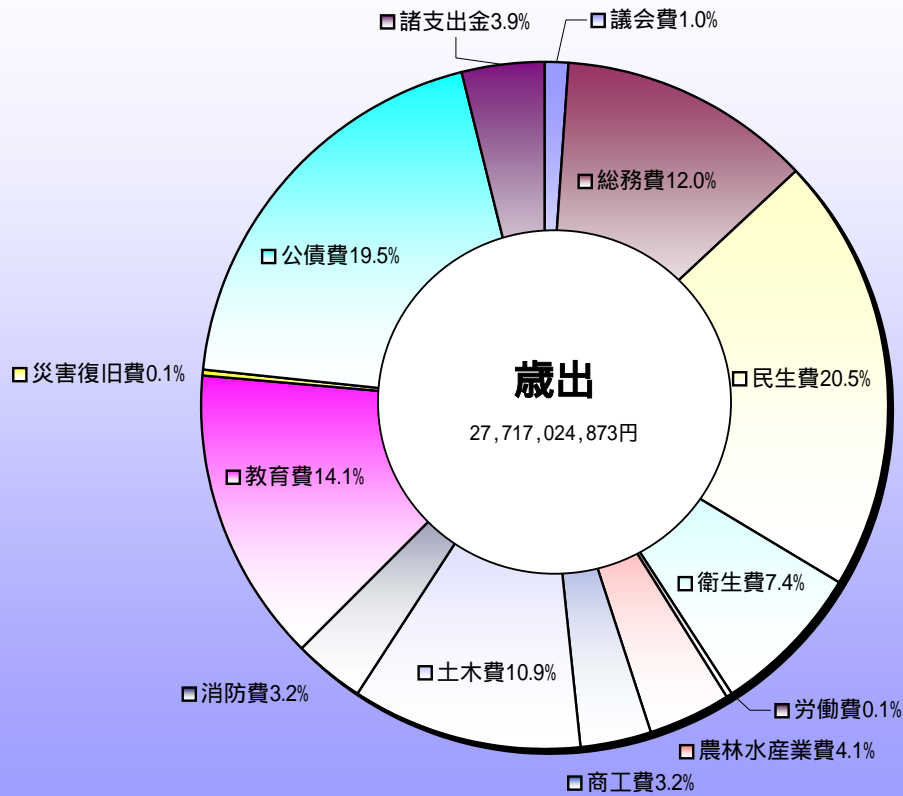
平成16年度 一般会計歳入決算額構成比



平成16年度 一般会計歳入決算額

区 分	歳入決算額(円)	構成比 (%)
市 税	7,420,180,595	25.4%
地方譲与税	457,779,000	1.6%
利子割交付金	73,311,000	0.2%
配当割交付金	9,032,000	0.0%
株式等譲渡所得割交付金	11,494,000	0.0%
地方消費税交付金	699,879,000	2.4%
自動車取得税交付金	191,253,000	0.7%
地方特例交付金	253,508,000	0.9%
地方交付税	7,923,272,000	27.1%
交通安全対策特別交付金	11,910,000	0.0%
分担金及び負担金	1,078,899,125	3.7%
使用料及び手数料	404,433,401	1.4%
国庫支出金	2,691,516,093	9.2%
県支出金	1,235,172,684	4.2%
財産収入	51,466,114	0.2%
寄附金	1,300,000	0.0%
繰入金	311,769,827	1.1%
繰越金	1,731,602,526	5.9%
諸収入	301,371,872	1.0%
市 債	4,378,300,000	15.0%
合 計	29,237,450,237	100.0%

平成16年度 一般会計歳出決算額構成比



平成16年度 一般会計歳出決算額

区分	歳出決算額(円)	構成比 (%)
議会費	292,235,180	1.0%
総務費	3,316,922,902	12.0%
民生費	5,682,676,599	20.5%
衛生費	2,039,699,934	7.4%
労働費	33,128,077	0.1%
農林水産業費	1,145,754,969	4.1%
商工費	884,540,481	3.2%
土木費	3,017,970,127	10.9%
消防費	886,491,722	3.2%
教育費	3,903,360,376	14.1%
災害復旧費	27,954,126	0.1%
公債費	5,405,760,380	19.5%
諸支出金	1,080,530,000	3.9%
合計	27,717,024,873	100.0%

平成16年度 特別会計決算額

(単位:円)

会計名	決算額	
	歳入	歳出
国民健康保険	5,785,017,260	5,369,722,567
老人保健	6,032,301,178	5,913,636,352
介護保険	3,312,394,125	3,237,800,689
下水道事業	2,948,374,254	2,841,803,138
芦安農業集落排水事業	31,677,326	31,399,958
農業体験実習館事業	61,090,035	59,369,046
総合交流ターミナル事業	37,792,448	37,428,765
南アルプス温泉ロッジ事業	59,578,930	59,573,386
温泉給湯事業	4,416,684	2,878,341
山梨県北岳山荘管理事業	64,982,062	50,912,032
白根簡易水道事業	275,349,822	266,671,493
芦安簡易水道事業	225,034,389	215,836,340
櫛形簡易水道事業	188,482,777	165,541,765
甲西簡易水道事業	364,542,112	307,222,994
芦安恩賜県有財産保護財産区管理会	2,638,801	834,804
中尾山外一字恩賜県有財産保護財産区管理会	382,755	380,928
高尾山外一字恩賜県有財産保護財産区管理会	7,419,601	3,842,807
城山外一字恩賜県有財産保護財産区管理会	626,564	625,665
雨鳴山恩賜県有財産保護財産区管理会	524,076	174,495
合計	19,402,625,199	18,565,655,565

平成16年度 企業会計決算額

水道事業	収益的收入	1,193,551,651	-
	収益の支出	-	847,933,146
	資本的收入	224,293,711	-
	資本の支出	-	633,454,500
自動車運送事業	収益的收入	31,987,463	-
	収益の支出	-	31,987,463